

文化講演会

絵図・文書からみた



江戸時代の備中足守藩近水園

2026年

6月28日(日)

午前10時～12時
(開場 9時半)

岡山県指定名勝近水園(岡山市)

NHK 大河ドラマ「豊臣兄弟」の主人公、豊臣秀吉の正室ねねの兄木下家定は、慶長6(1601)年に足守藩を立藩します。この足守藩において築造された近水園は、昭和 34(1959)年に岡山県指定名勝に指定されて保護されてきました。ただ、江戸時代の近水園は現代と大きく異なる景色だったようです。この講演では絵図や古文書をもとに江戸時代の近水園に迫ります。

場 所：倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン)
東棟コミュニティフロア 倉敷市水島東千鳥町 1-50
(水島臨海鉄道水島駅徒歩 3 分)

定 員：50名(申し込み先着順)
参 加 費：無料
講 師：上梶 武(うわがき たけし)
(岡山県教育庁文化財課 副参事)



【お申込み先】

倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン)

TEL 086-440-5511

通常日：午前9時～午後9時 日曜日：午前9時～午後6時

定休日：火曜日

主催：クラレテクノ・シンコースポーツ共同事業体
後援：倉敷市



環境交流スクエア